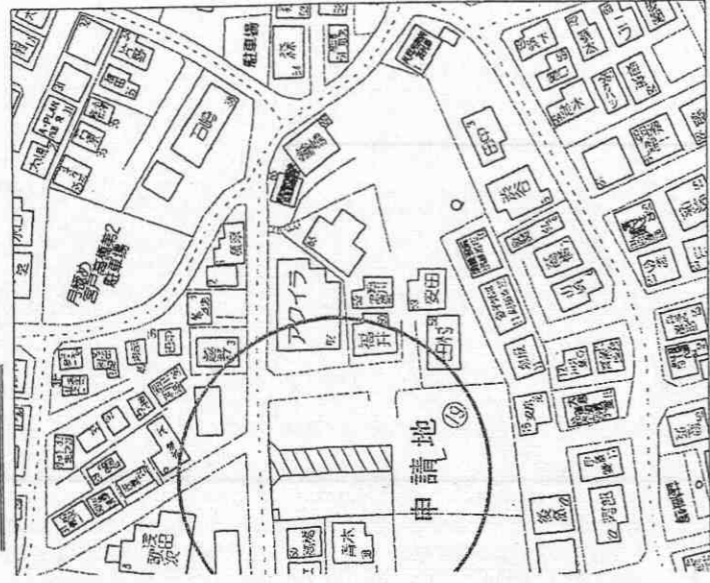
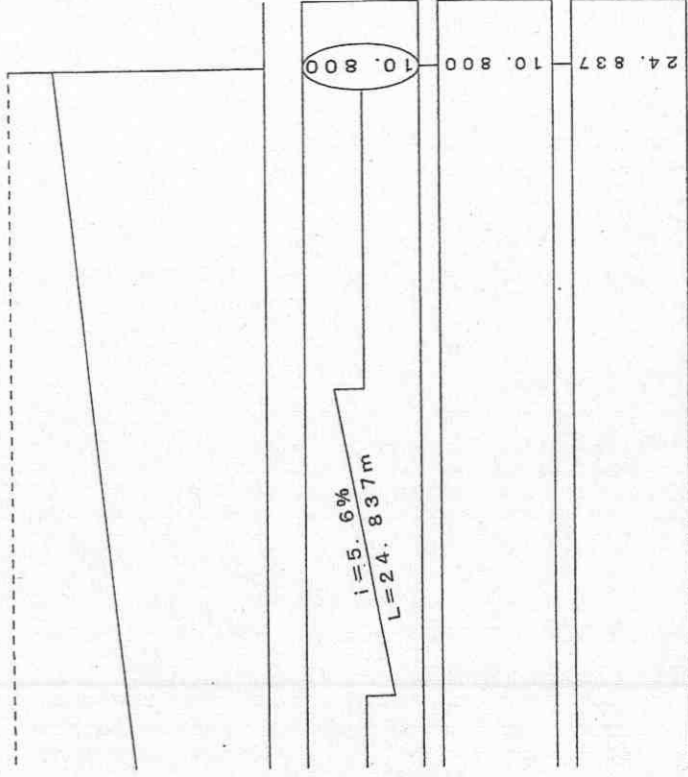
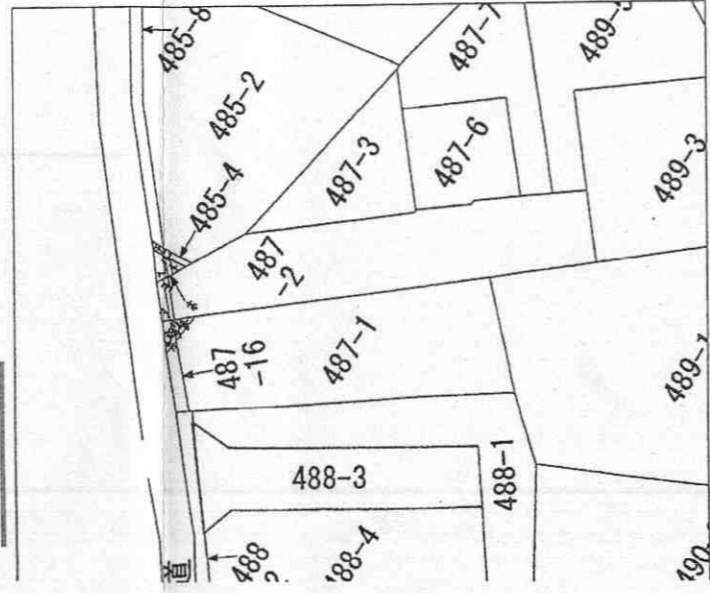


縮尺	1/200
附近見取図	1/200
地籍図	縦 1/100 横 1/200
構造図	1/10, 1/30, 横 1/200
公図の写し	1/600

附近見取図



公図の写し



原本照合済

*道路の位置の指定・変更・廃止台帳			
告示年月日	27年12月15日	指定年月日	27年12月14日
告示番号	第326号	番号	第4号

(凡例)

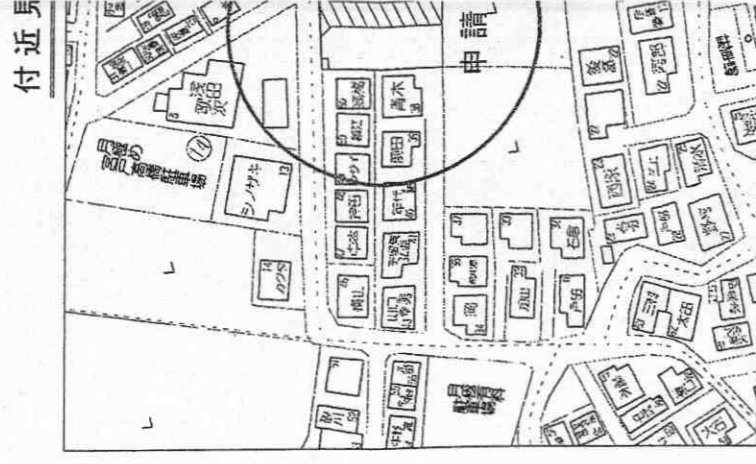
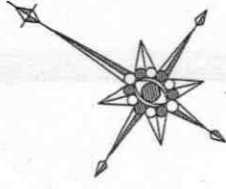
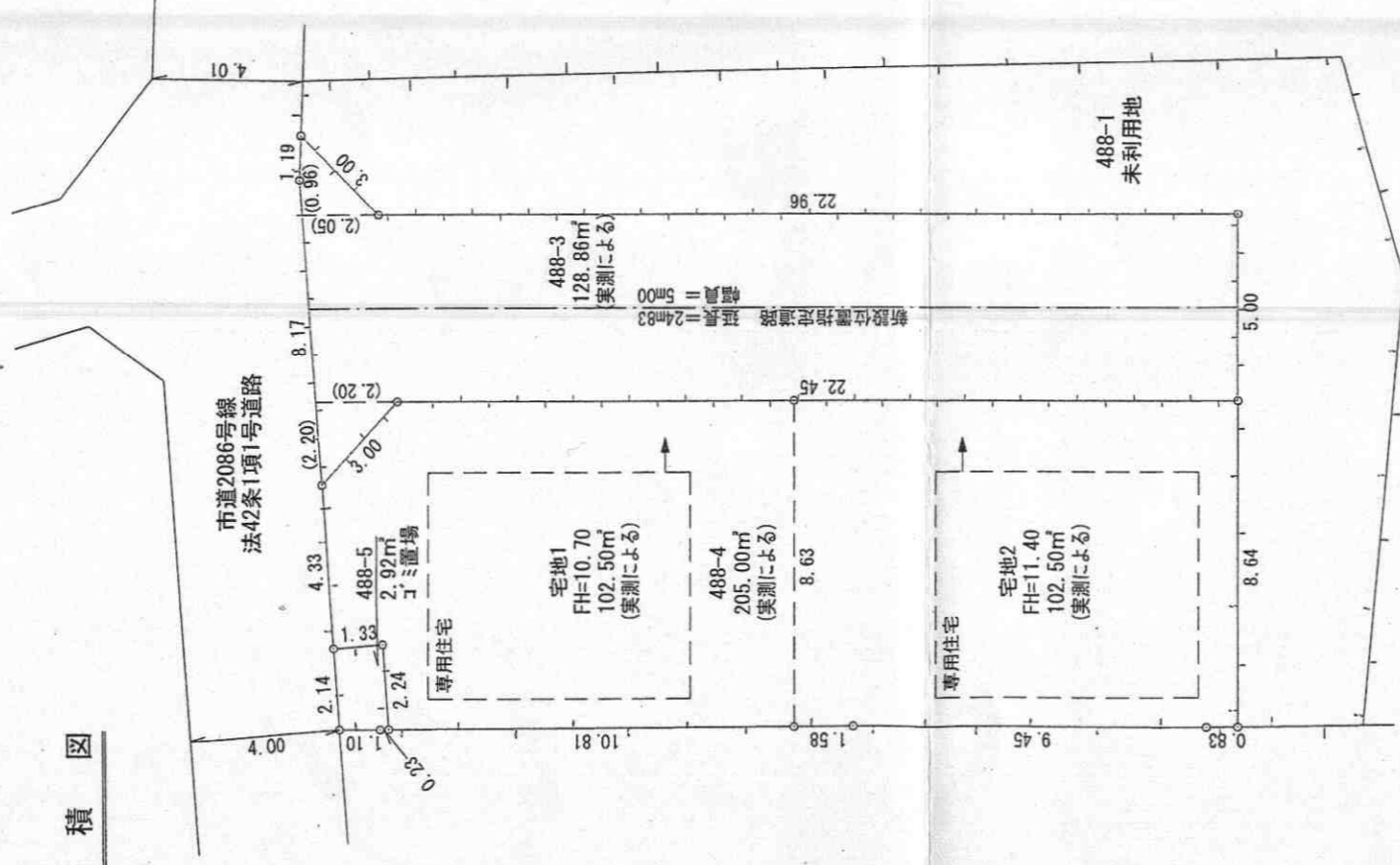
方位	米	郡界	---
道路位置の標識	==	都市計画路線	==
へ (構造を記入のこと。)	---	既存道路	==
主要出入口	→	申請する道路の位置 (自動車転回広場を含む。)	○—○
井戸	井	指定された道路の位置及び建築線 (指定年月日及び番号を記入のこと。)	—
生垣	~	廃止される道路の位置	××
予定建築物 (用途を記入のこと。)	□	予定する道路の位置	---
既存建築物 (用途を記入のこと。)	□	擁壁	┌
敷地界	—	高圧線	—
辞番界	—	がけ	—
市町村界	—	水路及び土揚敷	—

(注意)

- 1 承諾書の「権利別」欄には、申請に係る土地(隣接土地を含む。)の所有者、使用者及び建築物又は工作物の所有者若しくはその他の権利者名をそれぞれ記入すること。
- 2 図面中に、地番、権利別及び氏名をそれぞれ記入すること。
- 3 申請の道路の幅員、延長及び面積の単位は、メートル(小数点以下2位まで)とすること。
- 4 付近見取図、地籍図、道路構造図、自動車転回広場の構造図、公図の写し及び土地に高低差がある場合はその断面図を記入すること。
- 5 道路及び自動車転回広場の構造図には、側溝等及び路面の構造を記入すること。
- 6 付近見取図と地籍図の方位は、一致させること。
- 7 隣接境界又は測量の基点から申請道路までの距離を記入すること。
- 8 ※欄には、記入しないこと。

- 1 申請に係る土地の地名地番 朝霞市宮戸三丁目488-3
- 2 申請に係る道路の幅員、延長及び面積  
幅員 5.00メートル・延長24.83メートル  
面積128.86平方メートル
- 3 利用宅地総面積 205.00平方メートル

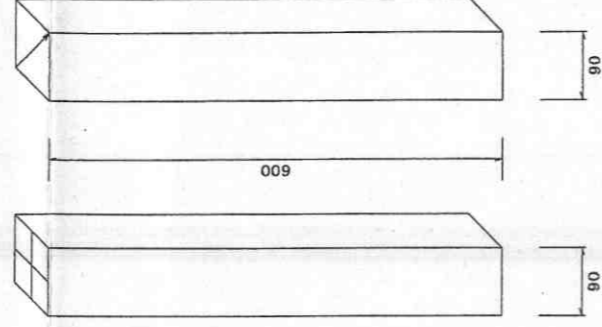
地積図



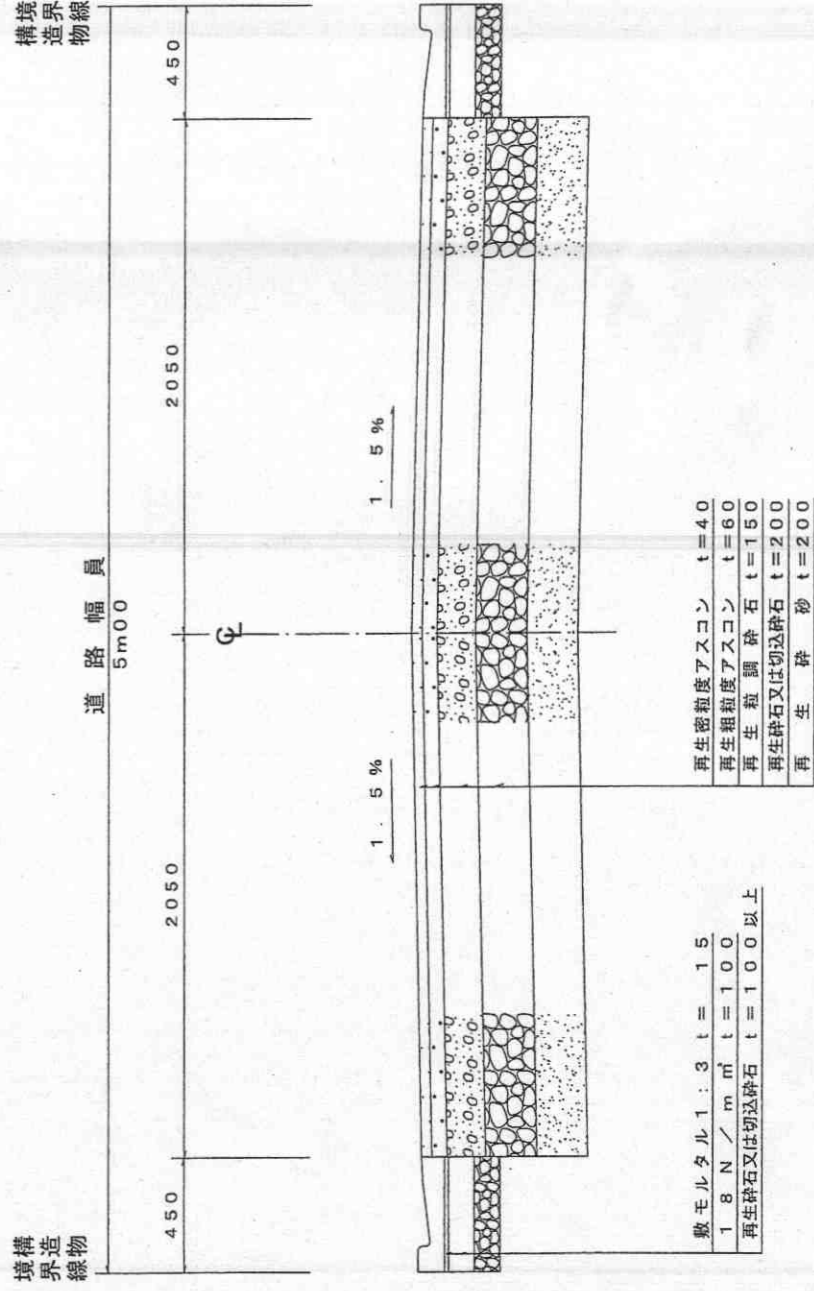
公図0

境界石詳細図

縮尺: 1/10



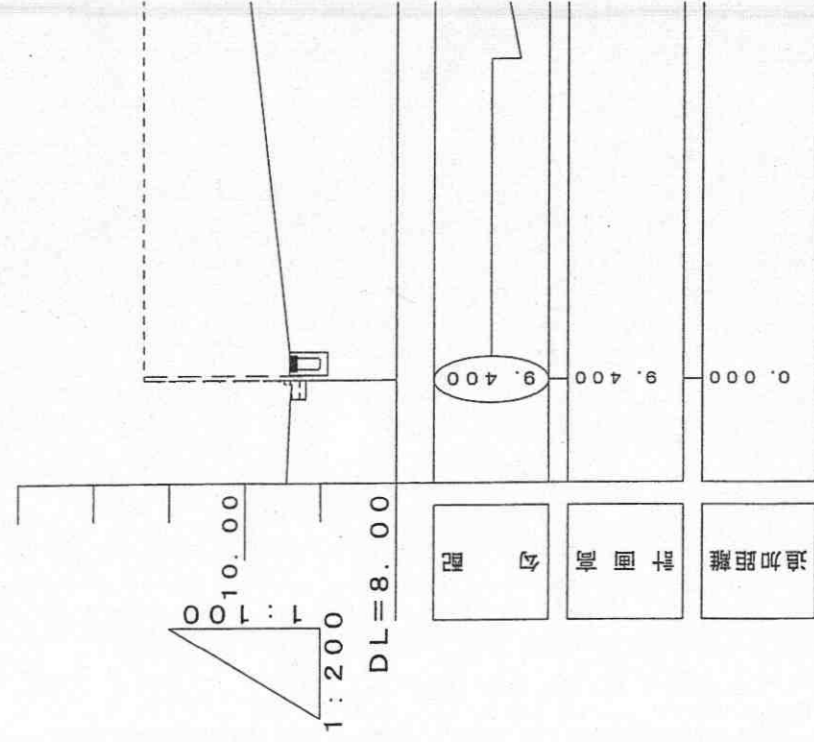
構造図(断面図)



敷モルタル 1:3 t=15  
18N / m t=100  
再生砕石又は切込砕石 t=100以上

再生密粒底アスコン t=40  
再生粗粒底アスコン t=60  
再生粒調砕石 t=150  
再生砕石又は切込砕石 t=200  
再生 砕 砂 t=200

構造図(縦断面図)



境界線  
構造物  
幅員  
構造物  
境界線  
構造物